

会社概要

会社名	株式会社アイシーティ
代表者	加藤 正敏
設立	平成元年12月
資本金	5,000万円
従業員	30名
営業内容	検査装置のソフト開発 検査装置のハード設計 検査装置のシステム設計 ネットワーク/ストレージ製品の 障害検証・出荷検査

○会社外観



お問い合わせ

本 社 〒400-0075 山梨県甲府市山宮町2565-3
T E L 055-254-0183
F A X 055-254-0360
U R L http://www.ictsolutions-jp.com

支 社 6 PROTON, MOONWALK VILLAGE
LAS PIÑAS CITY 1747
Philippines
T E L 63+2 (801) 6972
F A X 63+2 (801) 6976

<MAP>



memo



会社説明

今日のエレクトロニクス産業の発展はめざましく、様々な新技術が導入されて参りました。身近なものだけでも、各種家庭用電化製品、TVゲーム機、インターネット、携帯電話等々、エレクトロニクス技術なしでは生活が成り立たないといっても過言ではないでしょう。

私達は、実装基板の製品検査という形で、エレクトロニクス産業に貢献してきました。実装基板は様々な新技術の導入により、日々高機能、高密度、軽薄化しています。現在は、従来から使われているプローブによる検査用治具、実機検査用治具の製作が主ではありますが、刻々と変化していく実装基板に対応すべく、独創的で全く新しい概念のプローブ、プレス装置の開発に力を入れております。

今後とも私たちは、既存概念にとらわれることのない、独創性、行動力、柔軟な思考を葆ちながら、日々の努力を惜しまず、一步一步前進していきたいと考えています。そして、ますます皆様から信頼いただける製品を開発、提供していく所存です。

検査への技術的支援

- ・技術の提案→機能の実現
- ・オペレーションの平易化・安全性
- ・環境3Rの推進→再利用 (REUSE)
→使用量の削減 (REDUCE)
→リサイクル (RECYCLE)



検査内容のアドバイザー的支援

- ・製品機能の理解
- ・お客様から要求される検査内容の理解
- ・製品機能に適した検査内容の提案
- ・テストプランの作成

フィードバック、改善提案を通しての支援

- ・データ蓄積、改善点の提案
- ・定期的なメンテナンスによる品質の保持
- ・メンテナンスコストの削減
- ・環境問題やリサイクル製品への取り組み

- 会社説明
- 会社概要
- 主要取扱製品
- 自社開発製品
- 製品検査検証
- お問い合わせ

Company profile

主要取扱製品

当社は実装ボードの内部回路検査用機器「インサーキット用治具」と実機検査用機器「ファンクション用治具」を製作しております。

基板検査用治具

実装ボードの内部回路を検査します。

簡単に分解できる治具構造

治具は**ユニット式**になっており、洗浄が簡単にできるようになっております。

分解もドライバー1本で簡単にはずすことができ、**リユース**が可能な環境にやさしい治具構造となっております。

プレスタイプ

ハンドルの上下動操作のみで、一定の高さまでの角度付き開閉が可能です。水平位置に達した後、垂直にプレスを行います。解除時もダンパーにより自動開放が行えます。



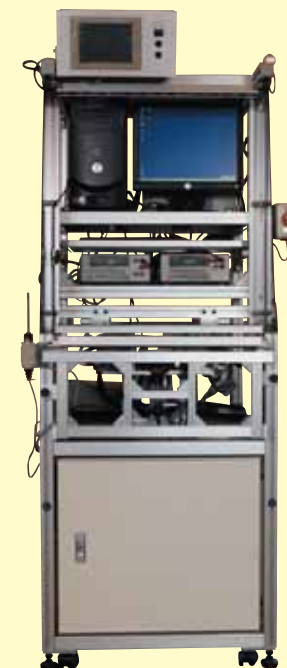
バキュームタイプ

フルオーダーメイド ファンクションテスター

お客様のご要望に応じたテスターの製造が可能です。写真のテスターは、メカ構造部とPCプログラムとの制御が独立しているため、構造部のメンテナンスが容易に行えます。



コネクタ勘合部設置箇所



製品検査検証



製品検査

ネットワーク製品、ストレージ製品、及びPC用ボードなどの出荷前の製品検査です。装置の傷や損傷の有無を確認する外観検査、および製品の正常動作を確認するための機能検査を行います。

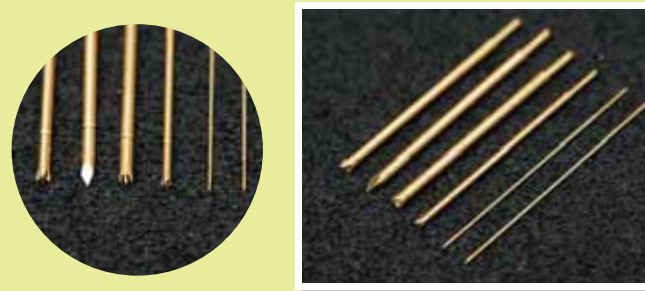
障害検証

不具合や障害が発生した機器の障害検証です。装置起動確認、障害発生時のログ情報の確認などの基本的な検証に加え、発生した障害の内容に応じた検証を適切に行うことにより、障害内容の明確化や障害部位の切り分けを行います。

自社開発製品

マイクロプローブ

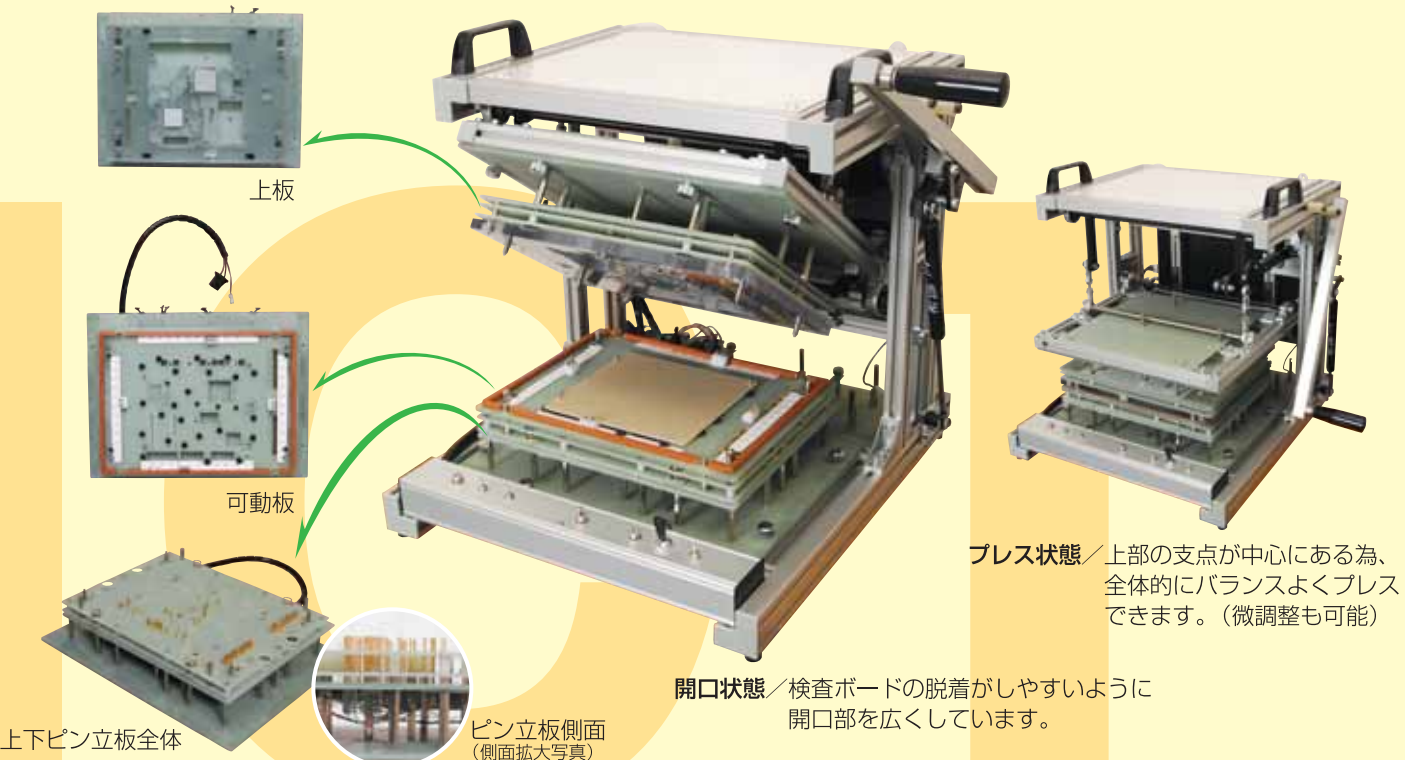
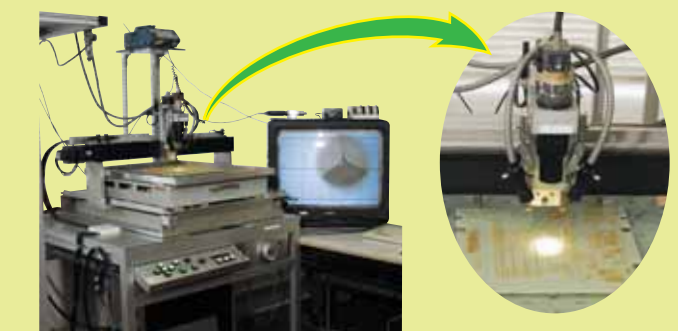
日々高機能・高密度化する製品に対応すべく、より緻密で正確な検査と治具の効率性・耐久性のアップを図った**可動型プローブ**、それが**マイクロプローブ**です。プローブ交換はソケットレスのため、特殊工具や打ち込み技術は不要です。ワイヤレスフィクスチャー構造（プリント配線）にも適しています。



プロービング精度保証装置

テスト治具の心臓部であるプロービング精度は、製品の精度に直結します。プロービング精度保証装置は埋め込まれたプローブの位置、角度等を確認するとともに、万一誤差があった場合、同時に調整することが可能です。

CCDカメラによるプローブ位置測定
治具に立てられたプローブの位置を0.02mmの精度で測定することが出来ます。



上板

可動板

上下ピン立板全体

ピン立板側面
(側面拡大写真)

プレス状態 / 上部の支点が中心にある為、全体的にバランスよくプレスできます。(微調整も可能)

開口状態 / 検査ボードの脱着がしやすいように開口部を広くしています。